ほかりけんじ・県政便り

2018 9月号 第13号

ほかりけんじ事務所
〒959-2221
阿賀野市保田 737-2
TEL:68-5441
FAX:68-5515

前月号と今月号は、観光振興について、2回に分けて取り上げています。人々にとって生きがいと安らぎを生みだし、地域活性化につながる観光振興について、みんなで考えてみませんか。

新潟県の観光行政

急速に増加するいわゆる民泊対策として、地方への観光客増が期待されている「住宅宿泊事業法」が平成29年6月に成立しました。

政府は、2020年の年間訪日客数を2017年実績の1.4倍（4，000万人）に引き上げる目標を示すなど、観光を取り巻く環境も大きく変化しています。

新潟県では、最近のインバウンド（訪日外国人旅行）の増加を受け、「**多様な地域資源を活かした観光振興と交流人口の拡大**」をテーマとして平成30年度の新潟県観光施策（事業）を次のように掲げています。

①国内外に通用する魅力ある観光地づくり

・交流人口拡大戦略検討事業

多様化する旅行者ニーズに対応するため、県内観光地の満足度調査や今後を担う人材育成等を実施

・着地型観光支援事業

本県の観光ブランド力の向上につながるよう、旅行者のニーズに的確に対応した新たな観光コンテンツの開発や魅力ある観光地づくり等、地域外からの取組を支援

・「新」日本海美食旅推進事業

本県観光の強みである「食」を中心に、食を生み出した自然、伝統文化、人なども併せ、本県が誇る食文化を旅の中心とする「日本海美食旅」の推進に向け、観光コンテンツの創出等を支援

②魅力ある観光地のPRと国内外からの観光客誘致の推進

・「新」デスティネーションキャンペーン推進事業

2019年秋の「新潟県・庄内エリア」デスティネーションキャンペーンを推進

・コンベンション誘致推進事業

コンベンション誘致の拡大やアフターコンベンションの活性化に向け、主催者の訪問活動やコンベンション開催に対する支援を実施

・ウェルカムにいがた観光戦略事業

・外客誘致重点キャンペーン事業

本県の強みである「雪」「温泉」「酒」「米」などの観光資源を活用し、韓国、台湾、中国、東南アジア等をターゲットにした戦略的なプロモーション活動を展開するとともに、受け入れ体制の整備を推進

・広域周遊ルート誘客促進事業

東北や関東の各県等との連携による広域観光周遊ルートの形成や、海外現地観光コーディネーターの設置などにより、外国人観光客の誘客を促進

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

阿賀野市の観光振興を図るためには、阿賀野市の有する観光資源を全市民が的確に評価するとともに、新潟県の推進する事業と連携していく必要があります。

全市民、友と友、手を取り合い、阿賀野市活性！

主な観光資源及び多彩なイベント

阿賀野市は、豊富で多彩な観光資源を有していますが、市民の皆さんも一度は足を運んだことがあるかと思います。まだ、行っていない方はこの機会に思い切って体験しては如何でしょうか。新たな出会いと、貴重な体験に遭遇し、感動する場面もあることでしょう。

①温泉・宿泊施設

笹神地区には、**村杉温泉**、**今板温泉**・**出湯温泉**のほか、足場や共同露天風呂などがあり、他の地区と合わせ多くの温泉施設があります。

また、ペンションや農作業体験とホタル観賞などが楽しめる**農家民宿**など、それぞれ個性ある宿泊施設がいくつかあります。

②名所及び文化・歴史施設

《名所》

阿賀野市の代表的な名所である瓢湖周辺は水きん公園として整備され、春の桜並木、初夏のあやめ、夏のハス、冬の白鳥など1年を通して

市民をはじめ多くの人々から愛されています。市の花コスモスは、京ヶ瀬地区黒瀬地内の国道49号沿線で見ることができます。

冬の白鳥

コスモスロード

《伝統文化》

昔の生活や伝統文化を知ることのできる施設は、出湯の**五頭の麓のくらし館**や水原地区の**ふるさと農業歴史資料館**、安田地区には、「大日本地名辞書」を著した**吉田東伍記念博物館**があります。

吉田東伍記念博物館

《神社仏閣》

神社仏閣では水原地区の浄土真宗大谷派の名刹**無為信寺**、京ヶ瀬地区では親鸞聖人ゆかりの越後七不思議、珠数掛桜と八ツ房の梅がある**梅護寺**。安田地区にはかつての豪農で越後七不思議の一つ三度栗がある**孝順寺**（旧齋藤邸）、応神天皇ゆかりの**旦飯野神社**、上杉謙信が中興したと言われる**臨沢山観音寺**や寺社観音堂、八幡宮があります。

笹神地区では弘法大師（空海）が開山したと言われる霊峰五頭の海満寺こと共同浴場でも馴染客の多い**華報寺**や優婆尊など史跡が多くあります。

梅護寺（八房の梅）

旦飯野神社

《歴史》

歴史面では、**県政発祥の地**として平成11年に天朝山公園に矢倉を、平成7年に水原城跡地に**水原代官所**を復元。また、**笹岡城跡**や県指定の**安田城跡**が現存しています。

③レジャー施設

レジャー施設としては、東北随一といわれる**サントピアワールド**と、世界の植物が競演する日本海側随一の熱帯植物園の**安田フラワーガーデン**の他、2ヶ所のゴルフ場があります。

④アウトドアライフ

笹神地区の五頭山麓には、**五頭山麓県民いこいの森キャンプ場**、**奥村杉キャンプ場**、**どんぐりの森**があり、青少年健全育成施設の五頭連峰少年自然の家と共に、家族連れや学校、団体など多くの県民から利用されています。

また宝珠山麓には、赤松山森林公園、五頭山や宝珠山は手頃な登山コースとして人気があります。

森林浴を楽しむには、200種の薬草を観察することができる**五頭薬用植物園**を中心とする秋取山トレッキングコース・やまびこ通りがあります。

県民いこいの森キャンプ場

やまびこ通り

⑤交流及び体験の場

阿賀野市の交流の場として、村杉温泉の入り口にある「**うららの森情報発信館・体験学習館・ふれあい村杉即売所**」。また、**水原六斎市**（4と8の付く日）や**保田市**（5と9の付く日）があります。

このほか市内11か所に野菜即売所があり、市内外の買い物客が多く訪れ、交流・ふれあいの場となっています。

また体験では、異業種が集まった**GOZUゆうきの里体験塾**が組織化されており、陶芸、そば打ち、農作業、木工体験など豊富なメニューで、訪れる人々に楽しい余暇の時間を提供しています。

⑥自然・環境・湧水 他

笹神地区は平成2年3月に「ゆうきの里ささかみ」を都市消費者と協働して宣言し、自然環境（水や緑）を大切にした環境保全型農業に取り組んでいます。

また、五頭山麓には7つの清水場（岩瀬の清水・歓迎塔の清水・優婆尊の清水・秋取の清水・木田橋の清水・薬師の清水・権現山の清水）があり、朝から多くの人が湧水を求め訪れています。

岩瀬の清水（笹神）

安田瓦

阿賀野市の観光振興について

阿賀野市の観光振興を図るための要点を次のようにまとめてみました。

出典：阿賀野市ホームページ
・阿賀野市観光戦略プラン
・阿賀野市観光協会

- **阿賀野市の地場産品（特産品等）の掘り起こしと再認識**
- **豊かな自然を観光資源として活用する方策**
- **活気と特長ある市街地造りと観光資源との連携強化**
- **各産業間の連携強化と観光PR・営業体制の強化**
- **多様な体験メニューの構築**
- **分散する観光資源のネットワーク化**
- **観光施設間の交通アクセスの向上**
- **他地域よりも秀でたオンリーワンプランの創出**
- **さらなる「おもてなし」の心を磨く**

これらを実現するために、市民の皆様とともに取り組んでいきましょう。

阿賀野市が元気になる、提案・意見をお寄せ下さい。

次回テーマは**「人口減少問題パートⅡ」**です。
特定の思想・主義の主張や、他者への非難や批判ではなく、あくまでも建設的な内容に限ります。文字数は400字以内です。

ほかりけんじ事務所
〒959-2221 阿賀野市保田 737-2
TEL：68-5441 FAX：68-5515

◎「ほかりけんじ・県政便り」は、毎月1日に新聞折り込みでお届けします。